

## ショーペンハウアー研究発表会（ハイブリッド研究会）

日時：2011年12月4日（日）14:00～17:00

会場：関西学院大学大阪梅田キャンパス 10階 1005教室

（阪急電車：梅田駅徒歩約7分、JR：大阪駅徒歩約10分）

[http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access/](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/)

コメント：通常はショーペンハウアー『道徳の基礎』講読ハイブリッド研究会を行っていますが、次回12月4日は、日本ショーペンハウアー協会賞1位受賞者アレッサンドロ・ノヴェンブレ氏来日（11月26日第24回日本ショーペンハウアー協会全国大会における授賞式参列および研究発表）の機会を得て、特別企画として、研究発表会を催すことになりました。ノヴェンブレ氏のほか、鳥越覚生氏、林由貴子氏の研究発表があります。

プログラム：

14:00-15:00

林由貴子「農民戦争におけるマルティン・ルターの公共性思想  
—古代ギリシャのポリス理論を導きとして—」

15:00-16:00

鳥越覚生「ショーペンハウアーの「質」への問い。  
『視覚と色彩について』（初版）の位置付けを軸に」

16:00-17:00

アレッサンドロ・ノヴェンブレ（日本ショーペンハウアー協会論文賞第一位受賞者）

「フィヒテ・道徳論の体系およびショーペンハウアー学位論文における意志」

Das Wollen in dem System der Sittenlehre Fichte und in der ersten Auflage der  
Dissertaion Schopenhauers

（日本語による発表概要説明および質疑応答の通訳付）

参加方法：

[A] 現地参加（オフライン）＝ 上記会場

[B] オンライン参加（Skype 使用）

参加希望者はハイブリッド研究会世話人にご連絡下さい。

<http://www.schopenhauer.org/news/general/hybrid.html>